

策定部会(3月24日開催)における意見に対する市の考え方

項目	No.	委員意見	市の考え方
計画の基本理念及び目標	1	基本理念について、コロナ禍において絆が希薄になってきていると感じるため、改めて絆の大切さを認識し、再構築していくことを言及してはどうか。	人とのつながりの重要性を文章中に盛り込めるよう、「第1章 2 計画策定の背景と趣旨」や「第2章 6 吹田市の地域福祉における課題の整理」の項目等で新型コロナウイルス感染症のことにも触れながらまとめられるよう、検討を進めます。
	2	基本理念について、「つながり」と「安心」の間にある「・」が受け取り方が個々により変わってしまう。「みんなでつながろう 安心していきいきと暮らせるまち 吹田」等、すっきりとしたものにしてほしい。	庁内でも、つながりが分かりにくい等の意見が出ており、提案を踏まえ再度検討します。
	3	基本目標2 総合的支援のネットワークの構築について、具体的な結論の方向付けが見えるように、例えば「構築を進める」と言及してはどうか。	庁内で体制整備に向けて検討を進めるとともに、検討状況に応じて本文を修正します。
総合的支援のネットワーク	4	総合的支援のネットワークの図について、支援を要する個人・世帯が中心となるが分かりにくい。意味や役割について整理整頓し、分かりやすい図にしてはどうか。また、公民館は地域福祉の要の施設であるため、この図の中で位置づけしてはどうか。	図については、審議会意見及び庁内意見を踏まえながら、理解しやすいものとなるよう整理します。公民館は地域福祉活動を行うための重要な場であると認識していますが、この図は主な相談支援機関をベースに作成していますので、公民館を追加することは考えていません。
	5	ネットワーク図の中で、「支援を要する個人・世帯」を明確にするべき。それを取り巻く行政の仕組みや流れを展開させ、最終的に安心につながっていくことを表現してほしい。	御意見を踏まえ、検討を進めます。
	6	ネットワーク図の中で、個人への支援は24時間365日いつでも連絡がつくことを強調させるべき。休日に問題が発生しても、受入先があることを示してほしい。	巻末資料に問合せ先一覧を付ける予定なので、その中で、休日に連絡できることを示せるか検討を進めます。
具体的施策における5つの重点施策	7	地域住民間の交流促進の中で、「地域での人と人のつながりは希薄になっており」を「希薄になってきており」に表現を改めてほしい。また、「活動・行事となるような環境づくりに努める」とあるが、「進めます」と言及できないか。	関係部署と調整を行い、第3次地域福祉計画から進んでいる部分については、表現を改められるよう検討を進めます。
	8	地域住民間の交流促進の中で、地域団体と福祉施設などの多様性となるが、福祉施設は理解できるが地域団体とは何を指すのか。	自治会や地区福祉委員会等の住民の身近なところで活動している団体と考えてますが、表現が統一されていないため、整理します。

項目	No.	委員意見	市の考え方
具体的施策における5つの重点施策	9	成年後見制度の利用促進の中で、「判断能力が不十分」という表現は改めてもらいたい。また、パンフレットは配布だけでなく、「作成・配布」としてはどうか。	本市では成年後見制度に関する周知・啓発においても、この表現を用いているため変更できません。また、本市ではチラシの作成を行っていますので、「ちらしの作成・配布」に修正します。
	10	成年後見制度の利用促進の中で、現状の表現は認知症に特化した形である。主に認知症の方が同制度を利用すると思うが、介護に至らなくても何とか生活している高齢者については、成年後見制度に該当するのか知りたい。	成年後見制度利用促進計画に位置付けたため、一番重点となる認知症に焦点を充てた。段階を得て各種サービスが使用できるよう周知が必要であり、意見を踏まえて検討し修正していく。
	11	包括的な相談支援体制の構築の中で「分野横断的に検討を行うことができる会議体を設置」となるが、新規で設置するのか、既存の会議体を統廃合するのか明確にしてほしい。	例えば地域福祉問題調整会議を段階的に発展させるのか、新たな会議体をつくる必要があるのか、庁内で検討中であるため明記できません。
	12	包括的な相談支援体制の構築の中で、「地域全体で支え合える力を強化」とあるが、具体的な取り組みを考えているのか。	情報共有を図れる体制づくりを行うとともに、相談したが解決できなくて終わらせるのではなく、色々なところがつながって課題解決に導けるような適切に相談支援に繋がっていく体制をつくりたい。
	13	地域の安心・安全を支える体制の充実の中で、「ハザードマップの配布」とあるが、「作成・配布」としてはどうか。また、最後の段落で「防犯対策」だけでなく、近隣でもボヤが起きていることから「防火」という文言を入れることで警鐘を鳴らしたい。	御意見を踏まえ「ハザードマップの作成・配布」に修正します。防火の観点を本計画に明記するかは、担当部署と調整のうえ検討します。